

レファレンス だより

2010年4月号
No. 89

福岡市総合図書館
図書利用課 相談係
☎092-852-0632



レファレンス・サービスとは、情報を求めて来られた利用者に対して、図書館の資料等を活用して、必要としている情報を探すお手伝いをするサービスのことで、法律相談や物品鑑定などといったお答えできない質問もあります。また、質問によっては回答に日数がかかるもの、資料や情報が提供できない場合もありますのでご了承ください。

■レファレンス受付件数（2010年1月分）

| | | | | |
|-----|-------|-----|-------|-------|
| 参考 | 人文 | 社会 | 自然 | 郷土 |
| 137 | 2,111 | 551 | 621 | 354 |
| 国際 | 国連 | こども | ホピュラー | 合計 |
| 630 | 116 | 934 | 2,039 | 7,493 |

（開館日 24日 一日平均 312件）



今月のレファレンス徹底解説！



Q：エビングハウスの忘却曲線について解説したものが読みたい。

■百科事典をひいてみる

『世界大百科事典 26 ホ-マキ』（平凡社 2009年）2階 C1 R031/ㄗ

忘却の項に「経験内容を想起できないこと。学習効果の減弱も一種の忘却である。記憶の保持は時間とともに減少し、忘却率が増大する（エビングハウスの忘却曲線）。無意味な、関心の薄いものは忘れやすく、感動的体験や反復記憶は保持を良くする。（略）」とある。

『日本大百科全書 3 うえ-おおち』（小学館 1994年）2階 C1 R031/ニ

エビングハウス「(1850-1909) ドイツの心理学者。実験心理学の先駆者の一人。歴史学、言語学、哲学を経て心理学の研究に入る。（略）ベリルン大学在職中（1880～93）自分自身を被験者として、記憶の計量的研究を行い『記憶について』（1885）を書いた。忘却曲線の発見、無意味な音節、節約法の使用などは、当時の画期的な業務である。」

■心理学関連本をみてる

『心理学事典』（平凡社 1981年）2階 C9 R140.33/ㄗ

忘却の項の【保持の経過と保持曲線】のくりに、古典的に有名として、エビングハウスの保持曲線が紹介されている。説明文に「保持曲線は忘却曲線ということもある」とある。

■人間工学関連の本をみてる

『人間工学の百科事典』（大島正光/監修 丸善 2005年）2階 E3 R501.8/ニ

忘却曲線「エビングハウスは、1系列13個からなる無意味つづりの用語リストを覚え、ある一定時間を経過した後どれくらい思い出せるかを自分自身を被験者として測定した。その結果、20分後には58%、1時間後には44%、1日後26%、31日後には21%の保持率を示した。すなわち、保持量は学習後1日で急速に減速するが、それ以後の忘却はそれほど急ではなかった。これらのデータを図にしたものが忘却曲線である。記憶の保持時間の関数としての忘却率の変化を調べた実験の結果は、エビングハウスの忘却曲線として今日なお有名である。」とある。

『人間工学基準数値数式便覧』（勝浦哲夫/[ほか]共編 技報堂出版 1992年）2階 E3 R501.8/ニ

長期記憶の項で、「古典的ではあるが頻りに引用される」とエビングハウスの曲線を紹介している。後年の研究者による長期記憶の保持量変化を求める近似式も掲載されている。

■医学関連の本をみてる

『人間の許容限界事典』（山崎昌廣/編集 朝倉書店 2005年）2階 E2 R490.36/ニ

忘却の項にエビングハウスの実験と忘却曲線について書かれている。「後の研究でも、およそこの忘却曲線と一致する結果が報告されている。」と記述あり。



その他にもこんな質問がありました

Q：故宮博物院（北京・台北）が収蔵している仏像の写真を見たい。

■北京の資料

『故宮文物大典 3』（楊伯達/主編 福建人民出版社 1994年）2階国際 A17 F102CHI/708.7/YA
最も写真が多い。本文は中国語。

『北京故宮博物院展』（西武美術館/編集 西武美術館 1982年）閉架書庫 702.22/へ

『週刊 世界の美術館 2001年7月10日号』講談社 閉架書庫 特集：「中国:故宮博物院」

■台北の資料

『中国民間美術全集第1巻:祭祀篇:神像巻』（華一書局有限公司 1993年）2階国際 A18 F103CHI/382.22/ZH
最も写真が多い。本文は中国語。

『故宮の至宝下巻 台北故宮博物院 北京故宮博物院』（張臨生/編 日本放送出版協会 1993年）1階ポ73 708/コ

『台北故宮博物院（別冊太陽）』（平凡社 2007年）1階ポ62 706.9/ク

■北京・台北両方を含む資料

『故宮博物院 15 乾隆帝のコレクション』（日本放送出版協会 1999年）1階ポ73 708/コ

『故宮 2：至宝が語る中華五千年』（陳舜臣/[ほか]著 日本放送出版協会 1996年）1階ポ69 222.01/コ

Q：咸宜園（かんぎえん）について知りたい。

■百科事典

『日本大百科全書 6 かれ-きょう』（小学館 1994年）2階 C1 R031/ニ

咸宜園とは、江戸後期の教育家広瀬淡窓が1817年にその郷里豊後国日田に創設した学塾とある。

■地方史関連

『九州と天領』（藤野保/編 国書刊行会 1984年）2階 B12 219/キ

咸宜園をめぐる政治情勢という題で咸宜園と日田代官府との関係について書かれている。

■教育関連

『咸宜園教育発達史』（中島市三郎/著 中島国夫 1973年）閉架書庫 121.57/ト

咸宜園について時代をおって記述があり、咸宜園教育の影響についても触れている。

■思想家関連

『広瀬淡窓と咸宜園』（海原徹/著 ミネルヴァ書房 2008年）2階 B5 121.57/ク

咸宜園前史から咸宜園の概要、教育、塾生などについて記述がある。

『広瀬淡窓』（深町浩一郎/著 西日本新聞社 2002年）1階ポ70 121.57/フ

近世最大の私塾として咸宜園が紹介されており、教育方針や成績評価制度についても触れている。

『広瀬淡窓』（井上義巳/著 吉川弘文館 1987年）閉架書庫 121/イ

咸宜園の発足のほか、入門者の出身地、年次別趨勢、身分について詳しく書かれている。

Q：マリア・モンテッソーリ（1870～1952）の考え方や教育観を紹介している本がみたい。

■伝記関連 幼年時代のことから記述されている。

『マリア・モンテッソーリ 子どもへの愛と生涯』（リタ・クレーマー/著 新曜社 1981年）閉架書庫 289/モ

『マリア・モンテッソーリ その言葉と写真が証す教育者像』（H.ハント/著 東信堂 1995年）2階 B14 289/モ

■教育関連

『子どもの心 吸収する心』（マリア・モンテッソーリ/著 鼓常良/訳 国土社 1992年）閉架書庫 376.1/モ

原書は1949年に出版。

『子どもの発見』（マリア・モンテッソーリ/著 鼓常良/訳 国土社 1971年）閉架書庫 371/モ

巻頭に1948年11月ポーナにて書いたマリア・モンテッソーリの序文あり。

『児童期から思春期へ モンテッソーリの一貫教育』（M.モンテッソーリ/著 玉川大学出版部 1997年）1階児研36 J376.2/モ/2

『幼児の秘密』（マリア・モンテッソーリ/[著] 鼓常良/訳 国土社 1992年）閉架書庫 376.1/モ

多くの著作のなかで、彼女の人物とその事業をよくあらわしたものはこの本だと記述あり。

Q：LED照明の韓国の技術動向やマーケット動向が知りたい。

■雑誌

『照明学会誌 2008年12月号』（照明学会）閉架書庫

特集「隣国の照明事情(その2)～韓国～」照明関係法規、照明産業、照明事例紹介に関する記事あり。

■新聞記事

「朝日新聞データベース聞蔵」

2009年10月28日朝刊「世界最薄3.9ミリ液晶パネル」光源にLEDを使い、'09年初めから量産しているLED式に比べ、厚さが約3分の1になる、という記事あり。

2010年2月26日朝刊「サムソン、3D液晶TV発売」光源にLEDを使い、フルハイビジョンの3D映像がみられる、という記事あり。

■インターネット

「独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構」【<http://www.nedo.go.jp>】>技術情報>刊行物>海外情報誌「NEDO 海外レポート」>1002号（2007年6月20日発行）「省エネルギー特集」>「韓国における高効率機器の開発・普及への取組」記事の中で、2015年までにLED照明の普及率を30%まで引き上げることが目標としていることや、交通信号灯、誘導灯/ハロゲン灯、白熱電球/チャンネル文字看板、蛍光灯/街灯の代替に関する技術開発、試験的普及、常用化などを段階的に実施する計画があることが紹介されている。

Q：飾り房（ふさ）が付いた座布団を作りたい。

■手芸関連

『和の小物全書204点』（ブティック社 2001年）1階ポ60 594/ワ

房付き座布団の作り方あり。中央と四隅に付ける房の縫い位置や、針のさし方など具体的にイラストで紹介。房は糸を布地に縫い付けながら6センチ以上残して4本どりし、縫い付け部分でひと結したものを6センチの部分で切り揃えて作ったものが紹介されている。

『高橋よう子の素敵に布あそび』（高橋よう子/著 世界文化社 2001年）1階ポ60 594/タ

房を別に作り、中央と四隅に縫い付けている。房の作り方の記載あり。

『布で作る暮らしの和こもの』（パッチワーク通信社 2005年）1階ポ60 594/ヌ

座布団ではないが、房付きクッションの作り方あり。工夫が施された飾り房の紹介あり。

Q：ピンインが付いている中国の文学作品と中国の歌がみたい。

（国際）

ピンイン（拼音）とは中国語の音を表音文字で表したもので、特に1958年公布の漢語拼音方案に基づいて、普通話（現代中国の共通語）をローマ字で表わしたものをいいます。（例えば、你好nǐ hǎo）

■現代文学関連

『阿Q正伝』（魯迅/著 光生館 1962年）2階郷土 K21 L-A-1-9/LU

魯迅の名作というにとどまらず、中国の代表的な文学作品。挿絵付き。

■唐詩関連

『唐詩三百首：注音・絵図本』（陳維礼/編 吉林科学技術出版社 2007年）2階国際 A17 F102CHI/921.43/CH

一首ごとに挿絵と簡単な解説があり、また巻末には詩人たちの似顔絵も掲載。

*文学作品でピンイン付きの本はこれくらいしか所蔵していません。

■歌関連

『春の緑葉』（王海/編写 汪偉/配画 山西教育出版社 1997年）閉架書庫 F102CHI/921.7/WA

『北京放送中国語で歌おう今週のうた』（北京放送局日本語部 東方書店 1995年）閉架書庫 F100JPN/767.8/PE

中国の歌はもちろん、中国人が好んで歌う日本の歌も中国語で書かれています。

『覚えておきたい中国語の歌』（吳越華/著 中経出版 2005年）分館所蔵 821/ゴ/F544

『ウーロン茶のCMソングから中国語を始めませんか?』（amin/著 小学館 2007年）1階ポ77 827.8/7

※ 棚番号は総合図書館のもので、本によっては、分館も含めて複数冊所蔵しているものがあります。



今月の一冊！

『出版年鑑 2009』（出版年鑑編集部／編 出版ニュース社 2009年）2階C4 R025.1/シ

1-資料・名簿、2-目録・索引の2分冊で構成されており、2008年に出版された書籍や出版業界の動向について調べることができます。1巻目には年間史として主な出来事や、動向、各文学賞受賞、各種統計、関係名簿、法規、などが収録されているほか、何月何日の新聞・雑誌の書評欄で紹介された本をジャンル別書名順に調べることができます。2巻目では2008年に出版された新刊書籍（電子書籍、オンデマンド、雑誌等を含む）が分野別に配列され、内容からどんな書籍が出版されたかを知ることができます。巻末には書名索引が付いています。

使ってみました！⇒“2008年のベストセラー”を調べる！

1巻目の統計・資料編の「戦後63年のベスト・セラーズ」の項目で、2008年を調べると、ベスト20位までの書名が紹介されており、1位は『夢をかなえるゾウ』となっている。この調査は全国52の書店に売上調査依頼し、ベスト5に上がる頻度数を示した結果である。各店舗での売れ方を知ることができ、地域性もうかがえる。



図書館活用術 ～新聞について。その③海外の新聞もあります！



現在、アジアを中心に世界18カ国18紙の海外の新聞を継続して収集しています。その国で何が起きているのか、話題になっているのかなどを詳しく知ることができます。

＜2階国際資料部門新聞コーナー＞ 新しいものは新聞ホルダーに、古いものは新聞書架にあります。

【東アジア】 **東亜日報**（韓国：日刊：韓国語）、**人民日報**（中国：日刊：中国語）、**聯合報**（台湾：日刊：中国語）

【東南アジア】 **Philippine Daily Inquirer**（フィリピン：日刊：英語）、**Nhan Dan**（ベトナム：日刊：ベトナム語）、**Kompas**（インドネシア：日刊：インドネシア語）、**New Sunday Times**（マレーシア：週刊：英語）、**Bangkok Post**（タイ：日刊：英語）

【南アジア】 **The Bangladesh Observer**（バングラディシュ：日刊：英語）、**The Times of India**（インド：日刊：英語）、**Island**（スリランカ：日刊：英語）、**Jang**（パキスタン：日刊：ウルドゥ語）、**Hamshahri**（イラン：日刊：ペルシャ語）

【欧米】 **The New York Times**（米国：日刊：英語）、**Le Monde**（フランス：日刊：仏語）、**Süddeutsche Zeitung**（ドイツ：日刊：独語）、**The Times**（英国：日刊：英語）、**Известия (Izvestiya)**（ロシア：日刊：ロシア語）

収集基準はアジア諸国、欧米主要諸国で全国的な購読者を有するものとして、それに沿って上記各紙を現在収集しています。現地より航空便で送られて来ますが、運送経路・天候・その他の条件で、到着に要する日数は一定していません。また、保管年数や配架場所は新聞によって異なります。詳細はカウンター3にてお尋ね下さい。



今年は国民読書年です



このマーク、見たことがありますか？

今年は「国民読書年」です。「文字・活字文化振興法」の制定・施行から読書への国民の意識をさらに活性化するため国を挙げてあらゆる努力を重ねることを盛りこんだ「国民読書年に関する決議」が平成20年6月6日に採択されました。学校や地域などで国民読書年にちなんだ取り組みがおこなわれます。10月には分館を含めた図書館全館で「国民読書年」を統一テーマとする展示等を予定しています。どうぞお楽しみに！！